

## ア E 「クロスボーン・ガンダム」

### アラナ・バタラ

機体名	アラナ・バタラ	画像
型式番号	EMS-06-P	
英語名		
所属	木星帝国残党	
パイロット	木星軍残党司令官	
装甲材質		
装備	ストリング・ガン7連装ビームサーベル	
作品名	機動戦士クロスボーン・ガンダム外伝	
参考書籍	機動戦士クロスボーン・ガンダム スカルハート ガンダムエース 2003年9月号 No.013	

### 内容

#### 内容（スカルハート）

アラナを製作するために、バタラにパーツをつけた実験機。

機体バランスの実験のために使われた。

特殊兵器である、ストリング・ガンは、海賊行為を繰り返していたと思われる木星軍残党たちが、その使用目的に合わせて戦役後に取り付けたものと考えられる。

また、7本のビームを発するサーベルはX3のムラマサ・バスターを再現しようと試みられた武装で、やはり残党軍のオリジナルのようである。

#### 内容（ガンダムエース連載直後に当サイトで編集）

おそらくその姿と型式番号から木星軍・後期量産計画機であるアラナのプロトタイプと思われる機体。

（プロトタイプだとは一度も書かれていないことに注意）

バタラをベースに蜘蛛型の上半身を被ったような姿をしている。

MSを拘束することが可能なワイヤー状の武器でX1を拘束、アラナ数機に押さえつけさせて攻撃をするがそのX1のパワーとトビアの機転の前に敗れ去る。

ワイヤー状の武装の他には、クロスボーンガンダム X3のムラマサ・バスターを模したかのような7連装ビームサーベルを使用する。

### 備考

### スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	

本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ-推力	
センサ有効半径	